

年度	R3
シートNo.	96
シート名	農業委員会

## 業務棚卸表 (総合計画施策説明表)

第五次 総合計画	基本目的	VII 出会いと交流のある元気で活力のあるまち
	施策目的 (上位目的)	23 農産物を安定して提供できるまちになる
	施策の方向	VII-23 農家数が減少するなか、関係機関との連携を図りながら新たな担い手の育成を推進します。また、認定農業者などへの情報提供や支援を行い、集落営農の組織化や法人化など、地域の実情に即した経営体の育成を図ります。

人工	このシートの行政活動(手段)を遂行するための職員数(実配置ベース)	正規	会計年度任用	再任用
	すべてのシートの合算	5.0	1.0	0.0

款	項	目	事業名	予算額
6	1	1	農業委員会運営事業	14,193 千円
6	1	1	国有農地管理事業	294 千円
6	1	1	農業後継者対策事業	256 千円
6	1	1	農業者年金事業	485 千円
			事業	千円
			事業	千円
			合計	15,228 千円

任務目的	指標	過去の実績					目標	達成	備考
		H28	H29	H30	R元	R2			
安定した農業経営の条件が整っている		-	-	-	-	-		-	

業務コード (2桁・4桁・6桁)	行政活動(手段)	指標	H28実績	H29実績	H30実績	R元実績	R2実績	目標	達成	備考
01	農業委員会活動の推進・支援									
0101	農用地の利用集積と集団化	担い手への農地の集積面積(ha)	989.9	1,112.2	1,342.7	1,362.2	1,425.3	↑	○	
	010101 農業委員会と認定農業者との連絡調整									
	010102 農地中間管理事業の活用									
	010103 農地情報等の一元管理									
0102	遊休農地の解消	遊休農地面積(ha)	19	21	26	35	40	↓	×	
	010201 農地の利用状況並びに利用意向調査実施									
	010202 農業委員会による受け手担い手農家掘り起こし									
0103	適正な農地行政の執行	農地パトロールの実施回数	12	12	12	12	12	→	○	
	010301 農地パトロールの実施									
	010302 農地法に基づく許認可の公正審査									
0104	農業委員会委員の研修会への参加	研修会への参加回数	6	10	9	7	4	→	×	研修会はコロナ禍で実施できなかったため。
	010401 県農業会議等主催の研修会への参加									
	010402 現地視察研修の実施									
0105	関係機関等への改善意見提出	意見交換会の回数	0	1	1	1	1	→	○	
	010501 認定農業者や農業青年会議等と農業委員との意見交換会									
0106	農業・農業者に関する情報提供	全国農業新聞普及件数	123	105	100	94	84	↑	×	
	010601 全国農業新聞の普及									
	010602 農業委員会だよりの発行									
	010603 市ホームページによる情報提供									
	事業名	農業委員会運営事業	年度別決算・予算額(千円)	13,006	15,921	18,076	14,267	12,445	14,193	
02	農業後継者の支援									
0201	農業青年会議の支援	研修会への参加回数	2	2	2	2	1	→	×	研修会はコロナ禍で実施できなかったため。
	020101 農業経営先進地視察研修を実施									
	020102 農業塾の開催									
	020103 農業青年会議への活動費補助									
0202	新規就農者への支援	新規就農者激励金交付者数	5	8	5	1	1	→	×	
	020201 新規就農後継者へ激励金交付									
	020202 農地情報等の提供									
	事業名	農業後継者対策事業	年度別決算・予算額(千円)	248	311	243	274	42	256	
03	農業者の経営支援									
0301	農業者年金制度の普及と定着	農業者年金加入者	3	6	8	3	1	↑	×	
	030101 周知の徹底									
	030102 加入推進									
	事業名	農業者年金事業	年度別決算・予算額(千円)	447	411	460	447	456	485	

第五次総合計画 後期基本計画【H28年度～R2年度】期間におけるシートの総括  
遊休農地については、借り手が見つかり解消されたものもあるが、新たに遊休農地となった面積との差し引きで増加傾向にある。  
先進事例等の研修会への参加は、コロナ禍において中止等により参加できなかったが、継続して参加していく。  
全国農業新聞普及について、農業者の高齢化による影響で購読者が減ってきている。  
農業者年金加入者について、新制度移行後の農業委員・農地利用最適化推進委員の積極的な加入推進活動により新規加入者が増えてきている。  
新規就農者数について、農家の子弟が学卒後の就職先として、あるいは転職先として農家を選択する例が近年増えており、毎年一定数の新規就農者が確保されている。



総括を踏まえた、第6次総合計画につながる今後の考えや方針等  
農地の集積・集約化、農業経営規模の拡大や耕作放棄地の発生防止・解消に向けて、農業委員及び農地利用最適化推進委員は地域座談会等へ積極的に関与し、農地中間管理事業を活用する。  
農業への新規参入促進のため、就農候補地選定等を支援する。  
農業者のより豊かな老後のために農業者年金の制度周知、加入推進を実施する。